

ヘルメットの着用について

1. 着用区間

- 富士山六合目 里見平 星観荘から山頂までとする。

2. ヘルメットの規格について

- ヘルメットは持参または大会が用意するものを着用すること。
- 大会用意品は、インナーキャップ式（ミドリ安全(株)製 INC-100Bあごひも付き）なので、ランニングキャップ等を持参すること。
- 持参品については、硬質（FRP、ABS、PE、PC等）のものとし布、紙、その他の軟質のものは認めない。

3. 着用のチェックについて

- 着用チェックポイントを六合目、八合目、山頂ゴール付近に設ける。
- 着用していないことをスタッフが確認した場合には失格とする。
- チェックポイントでは、着用を確認できるようキャップ等を脱ぎ、着用を明示すること。

4. その他

- 大会が用意するヘルメットは星観荘前で配布する。
- 返却は、大会本部バス発着所にて回収する。
- 持参品は自身で携帯すること。大会側での運搬等はしない。
- 体調不良等によりヘルメットを取り外す場合には、その場にとどまること。